



暑熱対策、抜かりなく！

今年も猛暑が予想されています。暑熱対策を抜かりなく実施し、猛暑を乗り切りましょう！

● 豚は暑さに弱い！

- 皮下脂肪が厚く、体内に熱がこもりやすい。
- 汗腺がなく、発汗による体温調整ができないため、上昇した体温が下がりにくい。



● 暑熱ストレスに注意！

- 下表は、肥育豚の舎内温度と相対湿度による暑熱ストレスの度合(温湿度指数:THI)を示したもので、色の濃いほど“危険”ゾーンです。
- 表のように、湿度が上昇すると、気温が高くなくとも暑熱ストレスを受けやすくなるため、注意が必要です。

		相対湿度(%)												
		40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
室内温度	35	非常危険												
	34	非常危険												
	33	非常危険												
	32	非常危険												
	31	非常危険												
	30	非常危険												
	29	非常危険												
	28	危険												
	27	危険												
	26	要警戒												
	25	要警戒												
	24	要警戒												
	23	暑熱ストレスなし												
	22	暑熱ストレスなし												
21	暑熱ストレスなし													

出典: アイオワ州立大学

梅雨時期など、温度と湿度の両方が高い時期は警戒が必要！

★ 暑熱対策のポイント ★

畜舎環境整備

○ 熱をさえぎる

- 屋根への散水や石灰塗布
- ひさし、遮光ネット、グリーンカーテンの設置



グリーンカーテン



屋根への石灰塗布

水 40～60L に
石灰 20kg。
塗布面積の目安
は石灰 20 kg で
30～40 m²

屋根への石灰塗布で屋根裏温度が約 15℃、
舎内温度が約 5℃低下との報告があります。

飼養管理

○ 栄養管理

- 食塩、重曹、ビタミン、ミネラルの補給
- 冷たく新鮮な水の給水与
- 飼料の品質劣化・腐敗に注意
- 飼料給与 ⇒ 涼しい時間帯の給与、給与回数増

○ その他

- 種雄豚の負担軽減：涼しい時間帯に交配、人工授精の利用回数増。
- 暑い時期のハエ対策：“秋バエ”の発生を抑制
※ ハエは 30℃以上で産卵数や幼虫の羽化率が低下する傾向があるとされており、この時期に対策を実施すると“秋バエ”の発生の抑制が期待できます。

**暑熱の悪影響は、秋以降まで続きます。
暑熱ストレスの緩和に努めましょう！**

豚に異状を認めた場合は家畜保健衛生所に直ちに通報願います！

0238-43-3217 夜間・休日も対応